

## 職業講話(門池中学校)

とき	令和6年1月12日(金)14:20~15:30	
ところ	沼津市立門池中学校 体育館	
対象	1年生(132名)	
<b>沼津市立病院</b>		
		<p>看護師の仕事は患者の療養上の世話や診療の補助をすることです。患者のみなさんにとって、看護師が一番身近な存在です。</p> <p>患者さんから、“ありがとう”と感謝の言葉をいただいたときに、看護師としてのやりがいを感じます。</p> <p>看護師は、比較的安定した給料を貰え、看護師の資格があるため、転職先に困らない職業だと思います。</p> <p>夜勤など、看護師ならではの特殊な勤務もありますが、夜勤明けの休日を、平日ではないと済ませられない用事を片付けられるなど、メリットもあります。</p> <p>看護師には女性が多いイメージがあるかもしれませんが、もちろん男性の看護師もおり、身体大きい患者さんのお世話をする時など、大変助かっています。</p>
<b>駿東伊豆消防本部</b>		
		<p>学生時代に、救急救命で搬送される方にとっては、男性が多い隊員の中にあって、女性の隊員が1人でもいることで安心感が生まれるといった、女性救命士の必要性を知り、救急救命士になることを目指しました。</p> <p>高い水圧の掛かる放水など、苦勞する場面もありますが、自分自身が体力錬成するとともに、男性の隊員にサポートしてもらおうなどして、取り組んでいます。実際に女性を救助する場面では、やりがいを感じます。</p> <p>まだまだ女性の隊員は少ない現状ですが、女性が働きやすい職場環境の形成を目指し、先輩女性職員の話を通じて女性職員座談会があり、妊娠や出産、育児といったライフイベントに合わせ、勤務時間・内容の変更や、深夜・時間外勤務が無くなるなど、女性職員を支える制度があります。</p>
<b>沼津市子育て支援課</b>		
		<p>学生時代から、子どもたちに関わる仕事に携わりたいと、保育士を目指し学びました。</p> <p>子どもたちにとって、安全・安心で健康な保育を行えるよう、準備・計画・実行し、その内容を評価して、次における改善するという、ネズミさんからキリンさんの視点を意識しながら、取り組んでいます。</p> <p>保育士としてのやりがいは、子どもたちの成長に携わることができることです。また、みなさんも卒園した保育園や幼稚園などの先生を覚えている方もいるかと思いますが、子どもたちから認知してもらうことも、先生たちにとってのやりがいに繋がっています。</p> <p>男性の保育士は、力仕事や工具を使う仕事で役立てるとともに、いざという時の防犯対策にもなると考えています。</p>